



ラカム
Japanese International School

リヤド日本人学校
学校便り 11月号
2013年(平成25年)11月3日

本校在籍児童生徒数(11月1日現在) 小学部10名、中学部0名 計10名
11月の生活目標: みんなの心が一つにまとまる!

不易と流行について

校長研究協議会報告



「不易」とはいつまでも変わらないこと、「流行」とは時代に
応じて変化すること。教育の世界ではしばしば使用される言
葉です。豊かな人間性、正義感、公正さを重んじる心、自律
と強調、思いやり、人権尊重、自然愛など、いつの時代、ど
この国の教育においても大切にされなくてはならないもの。
自分の国の言語、歴史や伝統、文化を大切に作る心。これら
を育てることが教育の「不易」です。また、国際化や情報化な
どの社会の変化、科学技術などの進歩に柔軟かつ的確に対応

していく資質や能力。これらを育てることが「流行」です。

戦後、学習指導要領(教育課程の基準)は社会情勢の変化に伴い10年毎に6回の改定が行わ
れてきましたが、現在の国内外の情勢の変化が急速で10年毎の改定では追いつかなくなっ
ています。先日開催された南西アジア・中東・アフリカ地区日本人学校校長研究協議会の期
間中、小学校での英語教育開始年齢の引き下げや義務教育六・三制の見直しの新聞報道があ
りました。まさに風雲急を告げる状況です。

今回の協議会では、現在の国の教育行政やこれからの在外教育施設の在り方について議論
を深めてまいりました。本校の少人数指導の実態や複式授業の工夫等紹介させていただきました
が、各校とも地域の特性に応じた特色ある教育を実践されていて学ぶところが多くあり
ました。協議会を通して確認したことは「海外に住んでいるだけではグローバル人材は育た
ない」「在外教育施設ではグローバル人材を育てる環境が整っている」「これからの教育の使
命は、世界に打って出る、世界の中で生き抜く日本人の育成であり、日本人学校はもう一
二歩でその真髄に迫ることができる」ということです。

私たちは、学力をどう捉え、それを身に付けさせるにはどうしたらよいか、グローバル人
材を育成するにはどうしたらよいか、などについて学校全体で考えていかなければなりませ
ん。そして、「変わらぬもの」を「変わりゆく時の流れ」に合わせ、新たな価値観を創造して子
ども達の教育に携わることで「小さくとも世界に誇れる日本人学校」になると信じています。

運動会テーマが決まりました!

走って走って ゆう勝めざして がんばろう エイエオー

子ども達の活躍にご期待ください。



写真で振り返る 10月



1日 ジェッタ校交流会



1日 ジェッタ校交流会



1日 ユニチャーム工場見学



1日 ユニチャーム工場見学



7日 ドーハ校 WEB 交流



29日ジェッタ校 WEB 交流

11月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	金		17	日	振替休業
2	土		18	月	振替休業
3	日		19	火	
4	月		20	水	
5	火	発育測定	21	木	
6	水		22	金	
7	木		23	土	
8	金		24	日	全校集会
9	土		25	月	
10	日	全校集会	26	火	
11	月		27	水	
12	火		28	木	
13	水		29	金	
14	木		30	土	
15	金	運動会予行	12月の主な行事 12/6 授業参観、リヤド祭、PTA 行事（餅つき） 12/22 個別懇談 12/24 二学期終業式		
16	土	リヤド日本人会運動会			

学校生活の様子はホームページで随時更新しています。 <http://riyadhjps.web.fc2.com/index.html>